

# 7.20 sat OPEN CAMPUS 学科別ガイダンス ～模擬授業～



学科別ガイダンスでは、「学科紹介」+「模擬授業」をお届けします。  
各学科の学びをぜひ体験してみてください！

開催時間 ① 14:10-15:10  
② 16:00-17:00

## 国語国文学科 (1) (2)

- 近代日本で活躍した女性表現者の  
「プライド」を考える  
猪狩 友一
- SDGs でもジェンダー平等が目標の 1 つに掲げられていますが、明治から大正の近代日本では、男女差別が根強く残っていました。この時代に『たけくらべ』を発表した樋口一葉、『みだれ髪』で知られる与謝野晶子など、女性表現者の「プライド」について考えます。

## 英語英文学科 (1) (2)

- How Advertisements Work  
メディアリテラシーを学びましょう  
ジョンソン エイドリエン レニー
- 皆さんは毎日どれ程の広告を目にしていますか？その広告はどのように私たちに影響しているのでしょうか？一緒に英語で学びましょう！英語英文学科の学生もサポートするので安心してご参加ください。Let's learn about the advertisements around us in English!

## 児童文化学科 (1)

- アクスタ文化論  
－拡張する 2.5 次元と推し活の想像力  
菊地 浩平
- アニメやアイドル、キャラクターをかたどった「アクリルスタンド（通称アクスタ）」が広く普及しています。一見あまり価値のなさそうなアクスタを、2.5 次元や推し活、人形文化、実写化、ぬい撮りなどをキーワードに、学術的な視点から考えてみたいと思います。

## 初等教育学科 (1)

- 色や形で音楽をつくろう！  
～試行錯誤の意味を考える～  
川口 潤子 / 椎橋 げんき
- 子どもたちは五感を通してモノに出会い、音のイメージを広げています。子どもたちの音楽は五線の中にあるものではないのです。模擬授業では、毛糸や布、ビーズなどの素材を使ってグループで図形楽譜を作ります。さあ、どんな音楽が出来上がるでしょう？ 子どもたちが試行錯誤することの意味についても考えます。

## フランス語フランス文学科 (1) (2)

- 高校生のうちに読むべき  
お勧めフランス小説 TOP3  
越 森彦
- 文学を愛する国フランスでは、高校生が審査員となって受賞作品を選ぶ文学賞があります。フランスの高校生によって選ばれた小説の中から、SDGs が掲げる 17 の目標に関わり、かつストーリーがおもしろい作品をランキング形式で紹介します。

## 発達心理学科 (1) (2)

- “わたしの気持ち”を科学する  
－感情心理学入門－  
菅原 ますみ
- うれしい・悲しい・むかつく・・・人間には豊かな感情が備わっています。感情が何のためにあるのか、感情を生み出している心理的なメカニズムはどうなっているのかをお話し、自分の気持ちうまく付き合っていくためのヒントと一緒に考えてみます。

## 児童文化学科 (2)

- つくも神 —— 三つのありかた  
井辻 朱美
- 古くからの妖怪の文化の中で、最近は多くの児童文学やライトノベルにもとりあげられる「つくも神」。日本ならではの、道具から立ち上がる人工生命として —— その三つのありかた「生成系、憑依系、降臨系」について、考えてみます。

## 初等教育学科 (2)

- 紙おむつから世界が見える  
～日本の技術と SDGs ～  
中田 正弘 / 土橋 久美子
- 紙おむつは赤ちゃんだけでなく、高齢者にとっても日常生活を支える重要なアイテムです。まずは、簡単な実験を通して紙おむつのすごさをみてみましょう。そのうえで、SDGs の視点から近未来的の社会について考えてみます。